

令和 6 年度 指定管理施設運営状況中間評価表

1. 施設の概要

施設の名称	下北文化会館	
指定管理者	団体名	株式会社東京堂
	代表者	代表取締役社長 内田 征吾
	所在地	むつ市金谷一丁目 9 番 2 5 号
指定期間	令和 5 年 4 月 1 日 ～令和 8 年 3 月 3 1 日 (3 年間)	
指定管理業務の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の使用許可に関すること ・施設の利用料の徴収に関すること ・施設の維持、管理及び修繕に関すること ・施設の特性を活かした利用促進に関すること ・指定管理企画事業の実施に関すること ・青森大学むつキャンパスの運営等に関する協力 	

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

(単位：千円)

区 分	年間計画額 ①	上半期実績額 ②	増 減 (②-①)
収入合計 (A)	128,289	73,104	▲55,185
うち利用料金額	27,306	9,854	▲17,452
うち指定管理料	94,180	60,000	▲34,180
支出合計 (B)	128,289	63,070	▲65,219
うち人件費	24,528	15,934	▲8,594
収支差 (A-B)	0	10,034	10,034
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	※上半期終了時は記載不要		

3. 施設利用の状況

(単位：人)

	区 分	年間計画 ①	上半期実績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	下北文化会館	140,570	90,779	▲49,791

利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施 (☑)・無

(苦情) 学生だと思いますが、廊下でボールをついたり大声で会話をしたり面接に支障がでます。
 (回答) むつ☆かつマネージャーを通して各クラブに注意喚起しました。様々な用途でご利用しているお客様がいることを理解してもらいました。

(お礼) 設備が充実していて快適に利用できました。特にモニターが素晴らしい。

(回答) 今後もぜひご利用ください。

(お礼) 素晴らしい環境でした。ありがとうございました。
 (回答) 今後もぜひご利用ください。

(意見) 催物の宣伝をしてほしいです。
 (回答) ポスター掲示の他、会館公式LINEにて1催物につき1回告知を行っております。

(お礼) 設備、サービス面、どれをとっても充実しておりとても助かりました。また利用します。
 (回答) 今後もぜひご利用ください。

(お礼) きれいで気持ち良く利用できました。スタッフさんも丁寧でありがたかったです。
 (回答) 今後もぜひご利用ください。

(お礼) 今までに利用した施設の中で一番良いと講師の先生が満足されていました。
 (回答) 今後もぜひご利用ください。

4. 自主事業の実施状況

(単位：人、千円)

事業名	利用者数	収入	支出
あそび塾 Vol.4 「こぎん刺しワークショップ」	26	33	25
納涼イベント「ひと涼み」	3,979	241	75
むつ市会津若松市姉妹都市盟約締結 40周年記念事業「會舞道郷人下北公演」	500	4,394	4,664

5. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準 A(優良)：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果を上げることが見込まれる。

B(適正)：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C(要改善)：指定管理業務の一部に課題があると認められ改善の余地がある。

評価項目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	A	A
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B

②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6. 指定管理者総合評価 ㊤自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目の改善策を記載すること。

自主事業では、むつ市のクーリングシェルター開設期間に納涼イベント「ひと涼み」を実施しました。酷暑でも美味しく涼しい、おしゃれに涼しいをコンセプトに51店舗の物販ブースを展開したほか、ゾクッと涼しいと題して青森の怪談話を聞かせる怪談イベントや楽しく涼しいと題してかき氷早食い大会を実施するなど、延べ人数3,979名が来館し、クーリングシェルターとして開設されている下北文化会館の中で涼みながら楽しいひとときを過ごしていただきました。

その他、むつ市会津若松市姉妹都市盟約締結40周年記念事業として、「會舞道郷人下北公演」を実施致しました。むつ市に古くから伝わる盆唄「おしまこ」をアップテンポに進化させ、會舞道郷人による振付によって新しく誕生した「おしまこよさこい」を、むつ市民の踊り手35人、演奏者70人、會舞道郷人70人がひとつとなって、500人の観客の前で披露致しました。むつ市と会津若松市が共に作り上げた新しい文化の誕生となりました。

7. 市の所管課総合評価 ㊤市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

施設の通常業務については、大きなトラブルもなく、運営されていると認識しております。

今年度は各種改修工事を実施しており、施工業者も施設利用者の安全面に配慮して工事を施工しておりますが、むつ☆かつの活動場所や自習場所として中高生が利用しておりますので、利用者の安全面の配慮をお願いします。

自主事業については、利用者が昨年1年間に比べて約4,500人増加しており、施設の利用促進に大いに貢献したと考えます。今後とも効果的な自主事業の実施とともに、指定管理者の利益につながるような事業の実施に努めてください。